

バドミントン実施要項

I 男子団体の部

1. 期 日

令和3年7月3日(土)

2. 会 場

滑川市総合体育センター

3. チーム人員

監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手7名以内
計10名以内

4. 競技方法

- 令和3年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
- 試合はリーグ戦方式とする。
シングルス2、ダブルス1の団体戦とする。
勝率が同じ場合は次によって順位を決定する。全試合を通じて
①個人の勝敗数の勝率が大きい方
②個人のゲームの勝率が大きい方
③ポイント数の勝率が大きい方
- オーダーの提出は各試合15分前とする。シングルス、ダブルスの重複出場は認めない。
- 使用器具は、令和3年度(公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び第1種検定合格水鳥球を使用する。

5. 表 彰

- 表彰は1位~3位までに賞状を授与し、1位に優勝杯を授与する。
- 優勝チームは全国高等専門学校体育大会バドミントン競技団体の部の出場権を得るものとする。

6. そ の 他

- 選手の上衣の背面中央に縦15cm、横30cm程度の大きさで、学校名と選手の姓または都道府県名と学校名を上衣に映える配色で明示する。
ユニフォームは日本バドミントン協会公認のウェアとする。
- 代表者会議を会場にて10時00分より行う。

II 男子個人の部

1. 期 日

令和3年7月3日(土)・4日(日)

2. 会 場

滑川市総合体育センター

3. 出 場 人 員

監督1名、選手シングルス4名以内、ダブルス4組以内

4. 競技方法

- 令和3年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
- トーナメント戦方式とする。
- シングルス、ダブルスの重複出場は可とする。
- 使用器具は、令和3年度(公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び第1種検定合格水鳥球を使用する。

5. 表 彰

- 表彰は1位~3位までに賞状を授与する。
- シングルス1位、ダブルス1位の選手は全国高等専門学校体育大会バドミントン競技個人の部の出場権を得るものとする。

III 女子団体の部

1. 期 日

令和3年7月3日(土)

2. 会 場

滑川市総合体育センター

3. チーム人員

監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手7名以内
計10名以内

4. 競技方法

- 令和3年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
- 試合はリーグ戦方式とする。
シングルス2、ダブルス1の団体戦とする。
勝率が同じ場合は次によって順位を決定する。全試合を通じて
①個人の勝敗数の勝率が大きい方
②個人のゲームの勝率が大きい方
③ポイント数の勝率が大きい方
- オーダーの提出は各試合15分前とする。シングルス、ダブルスの重複出場は認めない。
- 使用器具は、令和3年度(公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び第1種検定合格水鳥球を使用する。

5. 表 彰

- 表彰は1位~3位までに賞状を授与し、1位に優勝杯を授与する。
- 優勝チームは全国高等専門学校体育大会バドミントン競技団体の部東海北陸地区代表決定戦の出場権を得るものとする。

6. そ の 他

- 選手の上衣の背面中央に縦15cm、横30cm程度の大きさで、学校名と選手の姓または都道府県名と学校名を上衣に映える配色で明示する。
ユニフォームは日本バドミントン協会公認のウェアとする。
- 代表者会議を会場にて10時00分より行う。

IV 女子個人の部

1. 期 日

令和3年7月3日(土)・4日(日)

2. 会 場

滑川市総合体育センター

3. 出 場 人 員

監督1名、選手シングルス4名以内、ダブルス4組以内

4. 競技方法

- 令和3年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
- トーナメント戦方式とする。
- シングルス、ダブルスの重複出場は可とする。
- 使用器具は、令和3年度(公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び第1種検定合格水鳥球を使用する。

5. 表 彰

- 表彰は1位~3位までに賞状を授与する。
- シングルス1位、ダブルス1位の選手は全国高等専門学校体育大会バドミントン競技個人の部の出場権を得るものとする。